

松本穂香

中田青渚 片山友希 金子大地 甲斐翔真 小室へい

板橋駿谷 山中崇 正木佐和 森下能幸 億なつき

江口のりこ 古館寛治

原作・監修・ふくだももこ 【友人】 脚本 向井康介

音楽:池永正二 撮影:渡邊輝紀 照明:林大智 録音:西正義 編集:宮崎竜治 監修:原川慎平
音響効果:井上敬洋子 美術監督:小坂健太郎 衣裳:宮本茉莉 ヘアメイク:青藤涼子 スチール:木村裕平 助監督:伊藤希紗
企画制作:オフィス・シロウズ 配給:バンダイナムコアーツ 企画:アミューズ オフィス・シロウズ
©2020「君が世界のほじまり」製作委員会

退屈な街で、一方通行の想いを抱え込む、高校生たち。

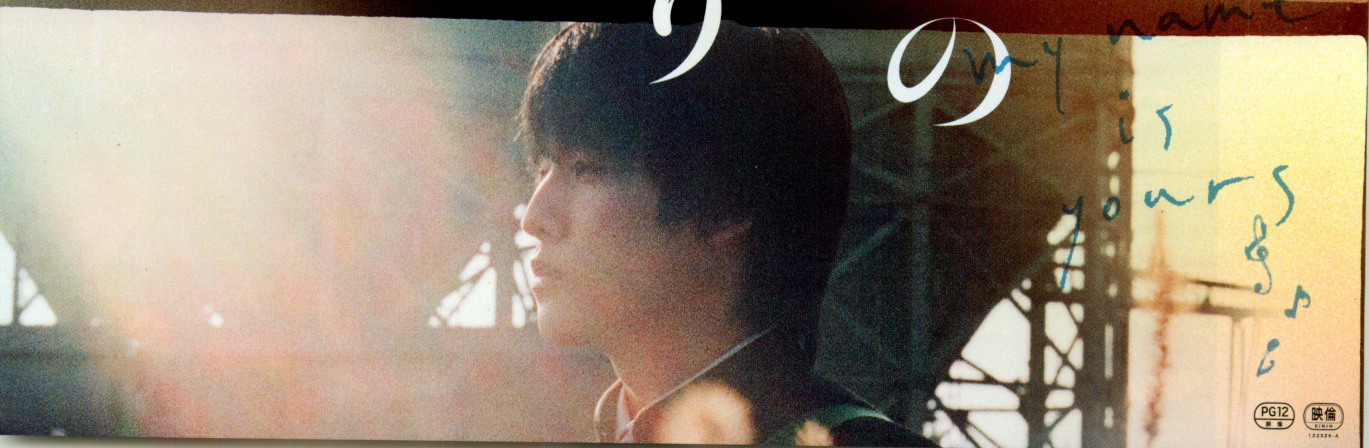
ブルーハーツの歌声で、やっと息ができた。

そして、押し潰されそうな夜、事件は起きた――。

×
布
胡
王
と
糸
胡
王
、
爆
発
の
う
前



君が世界が
ほじまりの



2016年に短編小説「えん」で第40回すばる文学賞佳作を受賞。さらに映画や舞台、ドラマの演出も手掛け、ジャンルのボーダーラインを軽々と飛び越えるマルチな才能、ふくだもこ。彼女の原点である2本の短編小説「えん」と「ブルーハーツを聴いた夜、君とキスしてさようなら」を再構築した本作。「リンダリンダリンダ」、「もらとりあむタマ子」、「愚行録」など、その時代に傑出する話題作を手掛けてきた鬼才・向井康介が脚本を担い、青春のその瞬間にしか存在しないヒリヒリするようなエネルギーを、新たなストーリーに結実

させた。主人公・えんには、ふくだと「おいしい家族」(19)に続くタッグとなる松本穂香。中田青渚、片山友希、金子大地、甲斐翔真というネクストブレイク必至の若手俳優と、ロックバンドNITRODAYSのポール・カル&ギターで本作が映画デビューとなる小室へいが共演。そして劇中で流れるブルーハーツの不朽の名曲「人にやさしく」の歌詞が、切なく熱く、観る者の胸の奥に響く。今しか描けない危うく儂い青春、誰もが甘くほろ苦く思い出す過ぎ去りし日の青春——魂を焦がす青春映画の新たな傑作が、ここに誕生した。

青春の真ん中にいる君、 抜け出したい君、 もう戻れない君へ 何者にもなれないと もがく君こそが、 世界のはじまり

希望と絶望を爆発させる夜が幕を開ける——。

大阪の端っこのある町で、高校生による父親の殺人事件が起きる。

時はその数週間前、退屈に満ちたこの町では、

高校生たちがまだ何者でもない自分を持って余っていた。

授業をさぼって幼なじみの琴子と過すえん、

彼氏をころころ変える琴子は

講堂の片隅で泣いていた業平にひと目惚れし、

琴子に憧れる岡田は気にもされず、

母親に行かれた純は東京からの転校生伊尾との

刹那的な関係で痛みを忘れようとする。

皆が孤独に押しつぶされていたその夜に、事件は起きた——。



7.31 Road show